

海軍公報

第千七百四十四號

大正七年七月一日(月)

海軍大臣官房

1195

大正七年七月一日

第一艦隊副官

第一艦隊戰技委員觀察及見學者御中
當隊佐伯灣碇泊中、午前十一時及午後六時ノ二回通信
艇發信ノ便アリ尙此ノ外各艦ノ定期アルモ時間不確定
ニ付便船必要ノ際ハ棧橋近クニアル當隊假設無線電信
所ヲ經テ通知相成度

右通知ス

追テ觀察見學ノ諸官ハ可成早ク御通知相成度

▲印ハ「ハセス」ノ
指定ナ要セス

○艦船所在

【佐伯】 吾口金剛、比叡、安藝、伊吹、嚴島、若宮、
利根、江柏、板、江模、櫻、桑、平戶、江桐、櫻、櫻、
橘、江初春、初雪、時雨、春風、江韓崎、駒橋、江潛一六、
潛八、潛九、潛一五、潛一七、江潛一〇、潛一一、
潛一二、江潛四、潛三、潛五、潛六、潛七、江水七〇、
水六七、水六八、水七一、膠州、椅子山丸、硯海丸、
歷山丸、板橋丸

【佐世保】 江折生追、時津風
鞍馬、日向、敷島、肥前、龍田、須磨、
沖島、大和、江如月、初穂、櫛風、江追風、吹風、
彌生、夕風、雁、蒼鷺、江鶴、鶴、鷦、猿橋丸

【長崎】 江香取、三笠、櫻、
守島水道

【舞鶴】 薩摩、吾妻、筑摩、見島、江子日、
潮、若葉、朝風、江興、鶴、千鳥、隼、江水七二、
水七三、水七四、水七五、淀浦丸

【直江津】 鹿島、津輕
【横須賀】 紛島、樅名、生駒、周防、千歲、橋立、
天龍、千早、江白露、夕暮、夕立、三日月、江夕霧、漫雲、
陽炎、曉、暗、江風、山風、海風、浦風、不知火、
薄雲、江潛一、江潛二、江鷗、雉、鴻、白鷺、關東

【大湊】 江吹雪、有明

海軍公報第千七百四十四號

大正七年七月一日

四六九

大連	日本浦波、三池丸、白銀丸	日本榆、櫻、桃、橘、梅(六月二十六日「タラント」發「アレキサンドリア」へ)
青島	日本松江、華岡、花咲丸	日本勞山(六月二十七日「ヤツブ」發佐世保へ)
南洋群島	日本浦望斯德	日本淀(六月二十九日吳發横須賀へ)
上	日本朝日、石見、青島	日本燕、鴿(六月二十九日鹿兒島發佐世保へ)
演員	日本伏見	日本富士(六月二十九日吳發橫須賀へ)
常	日本千代田	日本濱風、磯風、天津風(六月二十九日鶴山發吳へ)
長	日本徳川	日本新高(六月二十九日新嘉坡發吉倫母へ)
宜	日本昭和	日本瀧間、磐手(六月二十九日「サイパン」發橫須賀へ)
新嘉坡	日本嵯峨	日本明石(六月三十日彼南發新嘉坡へ)
南	日本八雲、春日、水無月	日本鳥羽(六月三十日沙市發宜昌へ)
彼	日本最上、日本菊月	日本野分、松風、白雲、敏(六月三十日佐世保發清津へ)
木曜島	日本對馬	日本阿蘇(一日佐世保發羅津浦へ)
タルト	日本矢矧	
タルル	日本山雲、拂	
常磐	日本山桂、楓、松、杉、柳	
○ 雜 款		
○郵便物發送先	第一水雷戰隊司令部、利根、第四驅逐隊(楓、椿、櫻、桑)	
第二驅逐隊(柏、榎)宛	吳(第四、第三分ハ鶴山)	
七月十二日迄ニ到達見込ノモノハ	其ノ後ハ	
同十六日同	佐伯	
武藏(六月十八日松輪發)	第三水雷戰隊司令部、阿蘇、第二十五驅逐隊(野分、松風、	
卯月(六月二十三日新嘉坡發哨區へ)	白雪、敏宛	
劍崎(六月二十五日佐世保發橫須賀へ)	下ノ關細江郵便局氣付	
柏(六月二十六日「モルタ」發アレキサンドリアへ)	本日以後	

○新高行動豫定變更（六月四日）
（公報參照）

着

地名	新嘉坡	七月六日	六月二十九日	發
吉倫母	七月十七日	七月十日		
マヘ	二十四日	二十八日		
モリシアス	八月四日	八月九日		
ダーラン	八月十三日	二十九日		
サイモンスタン				

○事務所
運送船洲崎艦裝員事務ハ當分横須賀海軍工廠内元小海
兵器庫内ニ於テ取扱フ

海軍公報

第千七百四十五號

大正七年七月二日(火)

海軍大臣官房

○辭令

○大正七年七月一日
任海軍書記生
給七級俸

海軍書記生 井澤 實猛

臨時南洋群島防備隊附兼アンガウル無線電信所附ヲ命
ス
海軍造擧中監 新庄 季九郎

○艦船所在

▲印△ハセノ
指定サセノ

○七月二日午前十時調
艦須賀 霧島、櫻名、生駒、周防、富士、千歳、
淀、橋立、天龍、千早、白露、夕暮、夕立、三日月、
夕霧、雲霞、陽炎、臘、曙、江風、山風、海風、
浦風、不知火、薄雲、潛一、潛二、鷗、雉、
鴻、白鷺、鶴、勝力、高嶺、栗橋丸、長浦丸、
大湊、吹雪、有明

吳 口金刚、比叡、安藝、伊吹、嚴島、若宮、
平戶、区演風、磯風、天津風、区桐、櫂、櫻、橘、区初春、
初雪、時雨、春風、区韓崎、鰐橋、区潜一、六、潜八、潜九、
潜一五、潜一七、区潜一〇、潜一一、潜一二、区潜四、
水七一、膠州、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

佐伯 口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内
折生追 時津風

佐世保 穏馬、日向、敷島、肥前、龍田、須磨、
沖島、大和、区如月、初霜、禍風、譽、区追風、疾風、彌生、
夕風、区燕、雁、蒼鷹、雲雀、区鵠、鷺、鴉、猿橋丸

長崎 口香取、三笠
寺島水道 口香取、三笠
舞 薩摩、晋妻、筑摩、見島、区子日、
潮、若葉、朝風、区真鶴、鵠、千鳥、隼、区水七二、
水七三、水七四、水七五、淀橋丸

馬公 海、区朝霧、村雨
旅鶴、秋津洲、瀬戸、区朝潮、白雲

大連 口浦波
青島 三池丸、白銀丸

海軍公報第千七百四十五號 大正七年七月二日

四七三

1198

南洋群島 松江、諱内、花咲丸
浦里斯德 ▶朝日、石見、青島

上 海 伏見

漢 口 ▶千代田

常 德 喬田

長 沙 宇治

宜 昌 嵐城、鳥羽

新 嘉 坡 志賀

彼 南 ▶八雲、春日、水無月

ラブアン

木 離 島 ▶出雲、杉、柳、常磐

モルタル ▶柏、檜、櫻、桃、楠、梅、松

バ ル

中 海

日進(六月十二日新嘉坡發「パンダ」列島へ)

武藏(六月十八日松輪發)

卯月(六月二十三日新嘉坡發哨區へ)

長月(六月二十三日彼南發一疊堆へ)

劍崎(六月二十五日佐世保發横須賀へ)

勞山(六月二十七日「ヤップ」發佐世保へ)

新高(六月二十九日新嘉坡發古倫母へ)

淺間、磐手(六月二十九日「アイバン」發橫須賀へ)

○桂、楓(六月二十九日「タラント」發「モルタ」へ)
明石(六月三十日彼南發新嘉坡へ)
野分、松風、白雲、綏(六月三十日佐世保發羅津浦へ)
阿蘇(一日佐世保發羅津浦へ)
鹿島、津輕(一日直江津發大湊へ)
利根、江腹、柏、楓、櫻、桑、椿(二日吳發鶴山へ)
○雜款
○司令駆逐艦變更
第二驅逐隊司令ハ七月一日司令駆逐艦ヲ柏ヨリ板ニ變
更セリ

海軍公報

第千七百四十六號

海軍大臣官房

大正七年七月三日(水)

1200

(秘外部)

官房第二三七四號

公稱第二二八九號橋船

右鐵海軍港第一期設備費建築費ヲ以テ新造セル鎮海要港上陸場用橋船ヲ雜役船ニ編入シ頭書ノ通公稱番號ヲ附與シ鎮海要港部附屬トス

大正七年七月三日

海軍大臣 加藤友三郎

官房第二三七五號

公稱第一六四五號(サンドボンブ式凌瀕船)

右吳海軍港務部附屬ヲ解キ吳海軍經理部臨時附屬トス

大正七年七月三日

海軍大臣 加藤友三郎

○艦船所在

▲印「ハセス」
指定サ製セス

○七月三日前十時調

霧島、樺名、生駒、周防、富士、千歳、

海軍公報第千七百四十六號 大正七年七月三日

淀、橋立、天龍、千早、白露、夕暮、夕立、三日月、
夕霧、霞雲、陽炎、朏、暗、江風、山風、海風、
浦風、不知火、薄雲、口潛一、潛二、口鴨、雉、
鴻、白鷺、關東、勝力、高崎、劍崎、栗崎丸、長浦丸

大、湊、口吹雪、有明

吳、口金剛、比叡、安藝、伊吹、嚴島、若宮、
平戶、口濱風、磯風、天津風、口桐、櫻、梅、口初春、
初雪、時雨、春風、口韓崎、駒橋、口潛一、潛八、潛九、
潛一五、潛二七、口潛二〇、潛一一、潛一二、口潛四、
潛三、潛五、潛六、潛七、口水七〇、水六七、水六八、
水七一、椅子山丸、硯海丸、屋山丸、板橋丸

德山、利根、口梗、櫛、口梗、櫻、桑、椿、
佐伯、口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内

折生、追

佐世保、鞍馬、日向、敷島、肥前、龍田、須磨、
沖島、櫻、疾風、彌生、口義、雁、苔鷗、雲雀、口鶴、鶴、
鶴、猿橋丸

寺島水道、口香取、三笠、口如月、初霜、神風、

舞鶴、薩摩、吾妻、筑摩、見島、口子日、
長崎、鶴

四七五

潮若葉、朝鳳、巨眞鶴、鶴、千鳥、隼、**水七一**、
水七三、**水七四**、**水七五**、淀橋丸
清津浦、**朝霧**、村雨
羅津浦、**阿蘇**
馬公、**秋津洲**、滿州、**朝潮**、白雲
旅順、**浦波**、礦波、練波
青島、**白銀丸**
南洋群島、**松江**、華丙、花咲丸
浦斯德、**朝日**、石見、青島
上、**伏見**
漢口、**千代田**
長沙、**宇治**
宜昌、**鳥羽**
宜昌、**志自岐**
新嘉坡、**最上**、**菊月**
木曜島、**八雲**、春日、**水無月**
新嘉坡、**矢矧**
木曜島、**出雲**、桂、楓、杉、槭、柳
新嘉坡、**柏**、**檜**、櫻桃、楠、梅、松
木曜島、**常磐**

○郵便物發送先	○雜款
七月 四日迄ニ到著見込ノモノハ 橫須賀	
同 十三日同 其ノ後ハ	佐世保
	横須賀留置
正誤	
昨二日辭令欄海軍造兵中監八海軍造船中監ノ誤	

航海中
日進(六月十二日新嘉坡發「**バンダ**」列島へ)

(秘外部)

海軍公報 第千七百四十七號

大正七年七月四日(木)

海軍大臣官房

官房機密第一〇三五號

大正七年七月四日

海軍次官 楠内曾次郎

各鎮守府司令長官殿

官等ヲ失ヒ一等卒ト爲リタル者ノ取扱ニ
關スル件

本年勅令第二百七十六號ヲ以テ改正ノ海軍下士卒服役
條例第十二條ノニ依リ卒ト爲リタル者ノ取扱左ノ通
定ム

一、筆記本條ノ規定ニ該當スルトキハ一等主厨ト爲
ルモノトス
二、服役年期ハ失官前ニ於ケル下士ノ服役期間ヲ通
算シ志願兵タル卒ノ規定ニ依ル
三、前號ニ依リ其ノ現役服役年期志願兵タル卒ノ現
役服役年期ヲ超エタル者ハ服役條例第一條及第
五條ノ規定ニ依リ豫備役、後備役又ハ第一國民
兵役ニ編入ス
四、其ノ服役年期志願兵タル卒ノ現役服役年期ニ満
タサルモ現役ニ服シタル期間四年以上ニシテ本

○通牒

人ノ性格又ハ犯罪ノ種類等ニ依リ現役ニ服セシ
ムルニ適セスト認ムル者ハ服役條例第二十四條
第一項第四號ノ規定ニ依リ現役ヲ免ヌ
五、前二號ニ該當セザル者ノ現役服役年期ハ第一號
又ハ一般ノ規定ニ依ル

六、實役停年ハ失官前ニ於ケル一等卒タリシ間ノ實
役停年ノミヲ通算ス

七、席次ハ一等卒ノ首席トス

○艦船所在

▲印△ハボノ
指定ナ製セス

○七月四日午前十時調

横須賀、鶴島、樺名、生駒、周防、富士、千歳、
淀、橋立、天龍、千早、白瀬、夕暮、夕立、三日月、
口夕霧、霞雲、陽炎、曉、江風、山風、海風、
浦風、不知火、薄雲、口潛一三、潛一、潛二、口鷗、鴻、
白鷗、鷗東、勝力、高崎、劍崎、栗橋丸、長浦丸、
横濱、雄、安藝、伊吹、嚴島、平戸、口演風、
吳、安藝、伊吹、嚴島、平戸、口演風、

海軍公報第千七百四十七號

大正七年七月四日

四七七

1202

磯風、天津風、巴桐、櫻、櫻、橘、櫻、巴初春、初雪、時雨、
春風、△轉橋、駒橋、巴潛一六、潛八、潛九、潛一五、
潛一七、巴潛一〇、潛一一、潛一二、巴潛四、潛三、

潛五、潛六、潛七、巴水七〇、水六七、水六八、水七一、

椅子山丸△視海丸、歷山丸、板橋丸

德

山

伯

口山城

扶桑

伊勢

攝津

河内

折

生

追

時津風

佐

世

保

敷島

日向

敷島

肥前

龍田

須磨

水

七三

水

七四

水

七五

淀橋丸

鎮

海

巴朝霧、村雨

羅

津

浦

旅

頬

巴浦波、礁波、綫波

青

島

白銀丸

南洋群島

松江、薩國、花咲丸

浦

爾斯

德

上

海

伏見

千代田

長沙、宇治、鳥羽、志自岐、新嘉坡、△八雲、明石、春日、水無月、彼南、最上、巴菊月、對馬、矢矧、木曜島、出雲、巴桂、楓、杉、櫟、柳、巴柏、巴檜、櫻、桃、楠、梅、松、常磐

長

沙

宇治

鳥羽

志自岐

新嘉坡

八雲

明石

春日

水無月

彼南

最上

巴菊月

對馬

矢矧

木曜島

出雲

巴桂

楓

杉

櫟

柳

巴柏

巴檜

桃

楠

梅

松

常磐

航海 中

日進(六月十二日新嘉坡發「パンダ」列島へ)

武藏(六月十八日松輪發)

卯月(六月二十三日新嘉坡發哨區へ)

長月(六月二十三日彼南發尋堆へ)

新高(六月二十九日新嘉坡發古倫母へ)

網田(一日常徳發沙市へ)

嵯峨(一日宜昌發)

三池丸(一日青島發德山へ)

大和(二日佐世保發測量地へ)

巴追風、夕風(二日佐世保發寺島水道へ)

膠州(三日吳發橫須賀へ)

巴野分、松風、白雪、鐵(三日清津發羅津浦へ)

		佐世保	七月	九日	七月	十四日
○ 横須賀		横須賀	七月	十九日		
○ 雜款						
○ 入港豫定						
練習艦隊ハ七月六日前八時横須賀入港ノ豫定						
○ 司令駆逐艦變更						
第三十一驅逐隊司令ハ六月三十日司令駆逐艦ヲ子日日						
リ朝風ニ變更セリ						
○ 郵便物發送先						
軍艦千歲丸						
七月五日迄ニ到着見込ノモノハ	横須賀					
其ノ後ハ	吳					
軍艦大和丸						
七月十六日迄ニ到着見込ノモノハ	鹿兒島縣久慈					
其ノ後ハ	佐世保					
○ 連絡船劍崎第六回行動豫定						
地名	着					
横須賀	七月	發				
	四	日				

(秘外部)

海軍公報

第千七百四十八號

海軍大臣官房

大正七年七月五日(金)

○令達

官房機密第一〇四四號

大正七年七月五日

海軍大臣 加藤友三郎

各鎮守府司令長官殿

既成艦船彈火藥庫鎖鑰ニ關スル件

本件ニ關シテハ左記ノ場合ヲ除キ本年内令第二百十六號艦船彈火藥庫鎖鑰規程ニ依リ實施スル儀ト心得ヘシ

一、彈火藥庫出入口等ノ鍵前ニ關シテハ以下諸號ニ依

ル

(一)既成艦船ニシテ大正二年五月官房第一五一七號制式ノ鍵前裝備濟ノモノニ在リテハ第一種ニ該當スル所ハ別圖準第一種ニ改造又ハ新設シ第二種ニ該當スル所ハ在來ノ制式ヲ用フ但シ別圖ハ技術本部長ヲシテ所要ノ向ニ配付セシム

(二)既成驅逐艦以下ニシテ大正五年六月官房第一八四八號制式ノ鍵前裝備濟ノモノハ在來ノ制式ヲ用フ

(三)既成艦船ニシテ第三種鍵前ニ該當スル所ハ既裝ノモノ堅牢ナラハ改正ヲ要セス

海軍公報第千七百四十八號

大正七年七月五日

(四)製造中ノ艦船ニシテ已ニ從前ノ制式ニ依リ鎖鑰

裝備濟ノモノニ在リテハ既成艦ニ準ス

二、第四種鍵前ニ該當スル所ニシテ既ニ相當ノ鍵前ヲ裝備シ一艦ヲ通シテ各種「ユニオンキー」ナルモノハ改正ヲ要セス

三、既成艦船ノ各種鍵ノ定數ハ内令第二百十六號ノ規程ニ準ス

○艦船所在

▲印ムヘボウ
指定サ級セス

○七月五日午前十時調

横須賀 霧島、檍名、生駒、周防、富士、千歳、淀、橋立、天龍、千早、白露、夕暮、夕立、三日月、夕霧、霞雲、陽炎、朏曙、江風、山風、海風、油風、不知火、薄雲、潛一二三、潛一、潛二、鷦鷯、雉、鴻、白鷺、謀東、勝力、高崎、劍埼、栗橋丸、長浦丸、大湊、吹雪、有明、青森、鹿島、津輕、吳、安藝、伊吹、嚴島、上平戸、波浪風、磯風、天津風、巴桐、櫛、櫻、橘、初春、初雪、時雨、春風、韓崎、駒橋、潛一六、潛八、潛九、潛一五、

四八一

1205

潛一七、口潛二〇、潛二一、潛二二、口潛四、潛三、
潛五、潛六、潛七、口水七〇、水六七、水六八、水七一、

椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

德山、利根、櫻、柏、三池丸

佐伯、口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、口金剛、

比叡、若宮

猿橋丸

折生追、時津風

佐世保、鞍馬、日向、牧島、肥前、龍田、須磨、

沖島、櫛、口燕、雁、鶴、蒼鷺、口鶴、鷺、鴉、雲雀、勞山、

守島水道

口香取、三笠、口如月、初霜、神風、

舞鶴、薩摩、吾妻、筑摩、見島、口朝風、

子日、潮、若菜、口奥羽、鶴、千鳥、隼、口水七二、

水七三、水七四、水七五、淀橋丸

鎮海、口朝霧、村雨

羅津浦、口阿蘇

馬公、秋濱洲、口朝潮、白雲

旅順、口浦波、綾波

大連、礁波

南洋群島、松江、華丙、花咲丸

浦鹽斯德、口朝日、石見

上海、伏見

漢口、千代田、嵯峨

長沙、字治

市、隅田

宜昌、鳥羽

新嘉坡、志自岐

新嘉坡、最上

新嘉坡、對馬

新嘉坡、矢矧

新嘉坡、常磐

新嘉坡、出雲、桂、楓、杉、柳

新嘉坡、柏、檜、櫟、桃、楠、梅、松

新嘉坡、巴丹

新嘉坡、常磐

新嘉坡、常磐

△浅間、磐手(三日二見發橫須賀へ)
青島(三日浦瀬發佐世保へ)

白銀丸(四日青島發旅順へ)
区楓、櫻、桑、椿(四日鶴山發三田尻沖へ)

○ 雜 款

○郵便物發送先

第八驅逐隊(夕霧、陽炎、叢雲、馳、曙)宛

七月九日迄三到達見込ノモノハ

千葉縣館山
長浦

其ノ後ハ

第二水雷戰隊司令部、平戸、樺宛

七月七日迄三到著見込ノモノハ

吳

山口縣德山

大分縣佐伯

山口縣德山

第一驅逐隊(濱風、磯風、天津風)、第二十一驅逐隊(桐、

橘、櫻)宛

七月七日迄三到著見込ノモノハ

吳

山口縣德山

其ノ後ハ

同十二日同

第一驅逐隊(濱風、磯風、天津風)、第二十一驅逐隊(桐、

橘、櫻)宛

七月七日迄三到著見込ノモノハ

吳

海軍公報第七百四十八號

大正七年七月五日

四八二

1207

(秘) 外 部

海軍公報 第千七百四十九號

大正七年七月六日(土)

海軍大臣官房

臨時海軍軍事調査委員會委員會命ス(請海軍省)

○辭令

海軍大佐 山本 信次郎

椅子山丸、硯海丸、靈山丸、板橋丸
山、利根、巨櫻、櫛、榎、櫻
佐伯、白山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、白金剛、
比叡、若宮

折生追迫 時津風

○七月六日前十時調

横須賀、
富士、千歳、橋立、天龍、千早、
白露、夕暮、夕立、
三日月、江風、山風、海風、
浦風、不知火、薄雲、
区潛一三、潛一、潛二、
区鷗、雉、鴻、白鷺、關東、勝力、

寺島水道、
狼橋丸
冲島、櫻、
山、
夕霧、霞雲、
陽炎、脯、曜
高崎、膠州、要橋九、長浦九、
大、
雷、
青、
吳、
磯風、
春風、
潜一七、
潜五、
潜六、
潜七、
区水七〇、
水六七、
水六八、
水七一、
水七二、
水七三、
水七四、
水七五、
淀橋丸
鎮、
羅津、
浦、
上、
海、
口、
伏見、
嵯峨

香取、三笠、
如月、初霜、神風、
鶴島、
薩摩、吾妻、筑摩、見島、朝風、
子日、潮、若葉、
区鷹、鵠、千鳥、隼、
区水七二、
水七三、
水七四、
水七五、
淀橋丸
海、
区朝霧、村雨
阿蘇
磯波、
浦、
上、
海、
口、
伏見、
嵯峨

長沙市

宇治鳥羽

明田島

頭秋津洲

志自岐

八雲、明石、春日、卯月、長月

對馬最上

矢矧

木屋島

モルタ

ト山雲、桂、楓、杉、櫟

常磐

区柏、区榆、櫻、桃、楠、梅、松

○郵便物發送先

第二艦隊司令部、金剛、比叡、若宮、艦隊航空隊宛

七月十三日迄、到達見込ノモノハ

其ノ後ハ

同十三日同

横須賀

大分縣佐伯

山口縣德山

横須賀

大坂築港

横須賀

柳(三日「モルタ」發「パトラス」ヘ)

白銀丸(四日青島發旅順ヘ)

榮、椿(四日德山發三田尻沖ヘ)

劍崎(五日橫須賀發)

淀(五日橫須賀發二見ヘ)

ト千代田(五日漢口發上海ヘ)

津輕(六日青森發函館ヘ)

三池丸(六日德山發西戶崎ヘ)

○雜款

日進(六月十二日新嘉坡發「バンダ」列島ヘ)

武藏(六月十八日松輪發)

新高(六月二十九日新嘉坡發古倫母ヘ)

大和(二日佐世保發測量地ヘ)

ト追風、夕風(二日佐世保發寺島水道ヘ)

ト野分、松風、白雪、接(三日清津發羅津浦ヘ)

水無月(三日新嘉坡發哨區ヘ)

ト菊月(三日彼南發尋堆ヘ)

疾風、彌生(三日佐世保發寺島水道ヘ)

瀨州(三日馬公發測量地ヘ)

青島(三日浦鹽發佐世保ヘ)

1209

海軍公報

第千七百五十一號

大正七年七月九日(火)

海軍大臣官房

○通牒

大正七年六月十八日 第一特務艦隊司令部

關係各部御中
當隊宛書類送付ノ際艦名記載セラル結果舊旗艦所在地ニ回送セラレ之カ爲書類著シク遲延スル場合有之候條爾今肩書ニハ艦名記載セサル事御取計相成度

○辭令

海軍少佐 増田 乙三郎
海軍度量衡調査會委員ヲ命ス(靖海軍省)

○艦船所在

△印ハ水印
指定期ナ要セス

○七月九日午前十時關
横須賀、江戸、横濱、磐手、樺名、生駒、周防、橋立、天龍、千早、白露、夕暮、夕立、三日月、霞雲、臘、暗、江風、山風、海風、浦風、不知火、薄雲、江濱、一三、潛一、潛二、ば鷦、雉、鴻、白鷺、洲崎、謂東、勝力、高崎、膠州、栗橋丸、長浦丸

館山、夕霧、陽炎

佐折生追時津風

佐世保、口香取、三笠、鞍馬、日向、敷島、肥前、龍田、須磨、大和、沖島、如月、初霜、脚風、櫻

江追風、疾風、駒生、夕風、江燕、雁、鶴、蒼鶲、江鶴、鶴

西戸崎、三池丸

舞鶴、鹿島、薩摩、音妻、筑摩、見島、

朝風、子日、潮、若葉、江與鶴、鷗、千鳥、隼

江水七、水七三、水七四、水七五、淀橋丸

大湊、富士館、吳、山城、霧島、安藝、伊吹、千歲、嚴島、

江濱風、江初春、初雪、時雨、春風、江輪崎、駒崎、

江潜一六、江潜八、江潜九、江潜一五、江潜二七、江潜一〇、

江潜一一、江潜一二、江潜四、江潜三、江潜五、江潜六、江潜七、

江潜十四、江水七〇、水六七、水六八、水七一、椅子山丸、

硯海丸、歷山丸、板橋丸

山扶桑、伊勢、攝津、河内、若宮、江利根、江梗、

柏、江模、櫻、桑、椿、江平戶、磯風、天津風、江桐、櫻、

櫻、橘

佐伯、口金剛、比叡

1210

鎮海
羅津
浦
公
馬連
旅連
南洋群島
浦薩斯德
上
漢長
宜南
彼南
吉倫母
新嘉坡
木蘭島
モルタル
ホノルル
航海中
日本(六月十二日新嘉坡發「バンダ」列島へ)
日野分、松風、白雪、波(三日清津發羅津浦へ)

区朝霧、村雨
区朝潮、白雲
区浦波、綾波、白銀丸
区浦波、綾波、白銀丸
区松江、華因、花喫丸
区武藏
区朝日、石見
区伏見
区千代田
区嵯峨
区昌沙
区鳥羽
区宇治
区最上
区新高
区八雲、明石、春日、卯月、長月
区出雲、区桂、楓、杉、柳
区常磐

水無月(三日新嘉坡發哨區へ)
区菊月(三日彼南發一尋堆へ)
区檜、桃、桜、梅(五日「アレキサンドリア」發馬耳塞へ)
区劍崎(五日横須賀發)
区柏(六日「アレキサンドリア」發馬耳塞へ)
志自岐(六日「ラブアン」發吳へ)
津輕(八日函館發宮古港へ)
演(八日二見發「サイパン」へ)

○ 雜款

○特設運送船三池丸第三回行動豫定變更(五月二十三日公報參照)

地名	着	七月	十日
横須賀	七月 十三日	七月 十七日	
西戸崎	七月 二十日	七月 二十四日	
横須賀	七月 二十七日		

海軍公報 第千七百五十二號

大正七年七月十日

海軍大臣官房

○令達

官房第二三八三號

軍艦霧島特別任務中割烹五名給仕五名臨時增置ス

大正七年七月四日

海軍大臣 加藤友三郎

官房第二四七六號
三百噸曳船兼交通船第六横須賀丸

(大正七年六月官房第二〇一二號ニテ)
(訓令横須賀海軍工廠ニテ製造ノ分)
右横須賀海軍港務部附屬トス

大正七年七月十日

海軍大臣 加藤友三郎

○辭令

(各通)

海軍技手 吉田 松次郎
海軍技手 住木 直二

海軍火薬廠設立準備委員附ヲ命ス(請海軍省)

○艦船所在

▲印△ハセキス
指定ヲ要セス

○七月十日午前十時開

横須賀、
・淺間、磐手、樺名、生駒、周防、橋立、
天龍、
・白露、夕春、夕立、三日月、遼雲、鷺、曙、江風、
・山風、
・海風、不知火、遼雲、
・潛一、潛二、
・鷗、鴎、鴻、白鷺、洲崎、關東、勝力、高崎、栗橋丸、
長浦丸

參照
大正四年十二月官房第三八二五號「軍艦霧島」ヲ加フ
本令ハ大正七年七月十日ヨリ之ヲ施行ス

大正七年七月十日

海軍大臣 加藤友三郎

大正七年七月十日

四九一

海軍公報第千七百五十二號

大正七年七月十日

各部ノ件ナリ

横濱	千早	羅津浦	阿蘇
館山	山口	公洲	秋津洲、滿州、朝潮、白雲
古河	夕霧、陽炎	旅	浦波、綾波、白銀丸
津輕	津輕	連	磯波
大國	吹雪、有明	南洋群島	松江、華因、花咲丸
大國	富士	馬公	浦野新德
吳	山城、安藝、伊吹、千歲、嚴島、椿、	旅	朝日
長崎	初春、初聲、時雨、春風、大韓、駒橋、潛一六、潛八、	上	伏見
福岡	潛九、潛一五、潛一七、潛一〇、潛一一、潛一二、	海	千代田
福岡	潛四、潛三、潛五、潛六、潛七、潛一四、水七〇、	常	宇治
福岡	水六七、水六八、水七一、潛子山丸、硯海丸、歷山丸、	宜昌	朝日
板橋九	島風	新嘉坡	鳥羽
福岡	霧島、濱風	南	最上
西宮	山扶桑、伊勢、攝津、河内、若宮、利根、松、櫻、橘、	彼	新高
鶴見	櫟、櫻、櫻、桑、平戶、磯風、天津風、桐、櫻、櫻、橘、	母	對馬
佐世保	伯	木曜島	出雲、杉、櫻、柳
佐世保	折生追	古倫	矢矧
佐世保	保	木曜島	常磐
佐世保	白香取、三笠、飯島、日向、敗島、肥前、	南	
佐世保	龍田、須磨、大和、沖島、如月、初霜、神風、櫻、	最上	
佐世保	追風、疾風、彌生、夕風、燕、雁、蒼鷹、鶴、鷺、	新嘉坡	
佐世保	鶴、雲雀、勞山、劍崎、猿橋丸	南	
佐世保	西戸崎	木曜島	
佐世保	鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島、	木曜島	
佐世保	朝風、子日、潮、若菜、大奥、鶴、千鳥、隼、	木曜島	
佐世保	水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸	木曜島	
佐世保	朝霧、村雨	木曜島	
舞鶴	三池丸	木曜島	
舞鶴	鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島、	木曜島	
舞鶴	朝風、子日、潮、若菜、大奥、鶴、千鳥、隼、	木曜島	
舞鶴	水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸	木曜島	
舞鶴	朝霧、村雨	木曜島	
西航	中	木曜島	
西航	日進(六月十二日新嘉坡發)	木曜島	
西航	野分、松風、白雲、飯(三日清津發羅津浦)	木曜島	
西航	水無月(三日新嘉坡發哨區)	木曜島	
西航	菊月(三日彼南發零堆)	木曜島	

檜、桃、櫻、梅(五日「アレキサンドリア」發、タラントへ)

柏、松(六日「アレキサンドリア」發馬耳塞へ)

志自波(六日「ラブアン」發吳へ)

淀(八日二見發、サイバンへ)

桂、楓(八日「モルタ」發、タラントへ)

楠(八日「タラント」發、モルタへ)

膠州(九日橫須賀發吳へ)

石見(九日浦鹽發亞母爾灣へ)

嵯峨(九日漢口發長沙へ)

青島(九日佐世保發浦鹽へ)

浦風(十日串本發大阪へ)

○ 雜 款

○郵便物發送先
運送船勞山宛
本日以後
佐世保郵便局留置

(秘外部)

海軍公報 第千七百五十三號

大正七年七月十一日(木)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハホセス
指定ナ裏セス

○七月十一日午前十時關

横須賀 ▶淺間、磐手、榛名、生駒、周防、橋立、
天龍、白露、夕暮、夕立、三日月、夕霧、霞雲、陽炎、
臘、曙、江風、山風、海風、不知火、蘿雲、潛一、
潛二、潛三、白鷗、雉、鴻、白鷺、洲崎、歸東、勝力、
高崎、栗橋丸、長浦丸

横 瀬 漢 千早

大 澄 区吹雪、有明

函 館 富士

吳 安藝 伊吹、千歲、嚴島、椿、時雨、

初雪、初春、春風、韓崎、駒橋、白潛一六、潛八、

潛九、潛一五、潛一七、白潛一〇、潛一一、潛一二、

白潛四、潛三、潛五、潛六、潛七、潛一四、白水七〇、

水六七、水六八、水七一、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、

板橋丸

阪 潟

浦風

佐世保 ▶香取、三笠、駿河、日向、敷島、肥前、
龍田、須磨、大和、沖島、如月、初霜、神風、櫻、
佐追風、疾風、強生、夕風、蘿、雁、鶴、蒼鷹、鶴、櫻、
鶴、雲雀、勞山、劍崎、駒橋丸

佐 生 追 時津風

舞 鎮 海 ▶鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島、
羅津浦 ▶阿蘇、白野分、松風、白雲、波
馬 公 秋津洲、滿州、朝潮、白雲
旅 輪 大 連 ▶浦波、絆波、白銀丸

南洋群島

武藏

伏見

1215

霧島(十日宮島發)
三池丸(十日西戸崎發横須賀)
朝風(十日舞鶴發浦鹽)
平戸(十日徳山發佐伯)

○雜款

○司令驅逐艦變更
第十一驅逐隊司令ハ七月六日司令驅逐艦ヲ初春ヨリ時
雨ニ變更セリ

江陰 ▷千代田
長沙 ▷宇治
常徳 ▷明田
宜昌 ▷鳥羽
新嘉坡 ▷八雲、明石、春日、卯月、長月
彼南 ▷最上
古倫母 ▷新高
モルタル ▷對馬
モルタル ▷出雲、杉浦、柳
航海中
日進(六月十二日新嘉坡發)
水無月(三日新嘉坡發哨區)
菊月(三日彼南發尋堆)
楓、桃、櫻、梅(五日アレキサンドリア發タラント)
柏、松(六日アレキサンドリア發馬耳塞)
志自岐(六日ラブアン發吳)
常磐(六日ホノルル發近海)
淀(八日二見發サオバン)
桂、楓(八日モルタル發タラント)
楠(八日タラント發モルタル)
膠州(九日橫須賀發吳)
撫城(九日漢口發長沙)
青島(九日佐世保發浦鹽)
矢矧(九日木曜島發タウンスヴィル)

○郵便物發送先
第二艇隊(鷦、鷯、雉、白鷺)宛
本日以後 橫須賀

○運送船勞山第二回行動豫定

地名	着	發	日期
佐世保			七月十一日
馬公	七月十五日	十八日	
打狗	二十九日	三十日	
佐世保	二十五日	二十八日	
徳山	二十九日	三十日	
吳	八月五日	八月一日	
横須賀	八月十一日	十三日	
吳	十四日		

海軍公報第千七百五十三號附錄

大正七年七月十一日(木)

海軍大臣官房

本年五月中ニ於ケル艦船從軍年始終期左ノ通

(海軍省軍務局)

年月日一地名行先任務年月日一地名歸着

日進

七、五、二八 佐世保 新嘉坡 (戰役勤務
(二箇年加算))

秋津洲

七、五、二五 馬公 油頭 警備

須磨

七、五、二四 勤務 (二箇年加算)

淀

七、五、二三 佐世保

春風

七、五、一七 奥
初 雪

時 雨

初 春

朝 潮

馬 公

夏 門

警 備

七、五、一六

馬 公

一時寄港

白 雲

馬 公

油 頭

警 備

七、五、一七

吳

青 島

馬 公

羅 洋

警 備

七、五、一四

佐 世 保

七、五、一七

羅 洋

警 備

七、五、一四

佐 世 保

七、五、一七

羅 洋

警 備

七、五、三一

佐 世 保

七、五、二二

佐 世 保

浦 爾 斯 德

警 備

七、五、三一

時 歸 朝

志自岐

七、五、一
吳

1219

七、五、九
佐世保
ラブアン
警備

膠州

七、五、六
佐世保

一時歸朝

勞山

七、五、一四
佐世保

一時歸朝

七、五、六
德山
青島

七、五、一六
佐世保

一時歸朝

勝力

七、五、一六
二見

訂正
敷島ノ項「七、四、一〇、竹敷署」ヲ「七、四、一一、佐世保署」と訂正ス

海軍公報

第千七百五十四號

大正七年七月十二日(金) 海軍大臣官房

1220

○艦船所在

▲印ハハナフ
指定ナ異セス

○七月十二日午前十時調

横須賀 ▶ 濱間、磐手、樺名 ▲ 生駒、周防、橋立、千早、天龍 □ 白雲、夕暮、夕立、三日月、□ 夕霧、霞雲、陽炎、脯、曙、江風 ▲ 山風 ▲ 海風 ▲ 不知火、薄雲、□ 潛一三、潜一、潜二、□ 鳴、雉、鴻、白鷹、洲崎、歸東 ▲ 豊力、高崎、栗橋丸、長浦丸

吳 ▶ 安藝、伊吹、千歲、嚴島、椿、□ 桐、櫻、橘、□ 時雨、初雪、春風、△ 韓崎、駒橋、□ 潜一六、
潜八、潜九、潜一五、潜一七、□ 潜一〇、潜一一、
潜一二、□ 潜四、潜三、潜五、潜六、潜七、潜一四、
□ 水七〇、水六七、水六八、水七一、椅子山丸 ▲ 球磨丸、歷山丸、板橋丸

大阪 ▶ 浦風
徳山 ▶ 口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、△ 利根、
佐伯 ▶ 口金剛、比叡、若宮、△ 平戸、櫛

折生追 時津風

佐世保 □ 真取、三笠、駿馬 ▲ 日向、敷島、肥前、龍田、須磨、沖島、□ 如月、初霜、神風、
疾風、彌生、夕風、□ 燕、雁、鴨、蒼鷗、□ 鶴、鳩、雲雀、劍崎、猿橋丸

舞鶴 ▲ 鹿島、薩摩 ▲ 吾妻、筑摩、見島、
子日、湖、若葉、□ 奥納、鷗、千鳥、隼、□ 水七一、
水七三、水七四、水七五、泥橋丸

鎮海 □ 朝霧、村雨

羅津浦 □ 阿蘇、□ 野分、松風、白雪、綾

馬公 ▲ 秋津洲、湖州、□ 朝潮、白雲、旅順、
浦鹽斯德 ▲ 駒日、石見、□ 朝風

上海 □ 浦波、磯波、白銀丸

南洋群島 ▲ 松江、華因、花咲丸

オロメヨイ 武藏

新嘉坡 ▲ 八雲、明石、春日、卯月、長月

常徳 昌宇治 明田

宜昌 鳥羽

彼
古
倫
母
新
高
對
馬
出
雲
杉
楠
柳

鷦
大和
勞山
梭波
津輕

○ 雜 款

○ 南洋交通船幹線並内第四回行動豫定

地名着 橫須賀 濱

横須賀 濱

日邊(六月十二日新嘉坡發)
水無月(三百新嘉坡發哨區へ)
・菊月(三百彼南發一尋堆へ)
・楡、桃、櫻、梅(五日「アレキサンドリア」發「タラント」)
・柏、松(六日「アレキサンドリア」發馬耳塞へ)
志自岐(六日「ラブアン」發吳へ)
常磐(六日「ホノルル」發近海へ)
淀(八日「見發」サイパンへ)
・桂、楓(八日「ゼルタ」發「タラント」へ)
楠(八日「タラント」發「ゼルタ」へ)
膠州(九日橫須賀發吳へ)
嵯峨(九日漢口發長沙へ)
青島(九日佐世保發浦鹽へ)
矢矧(九日木曜島發「タウンズヴィル」へ)
霧島(十日宮島發)
三池丸(十日西月崎發橫須賀へ)
富士(十一日函館發舞鶴へ)

○ 南洋交通船幹線花咲丸第六回行動豫定

地名	着	見	二十二日	二十三日
トラック	八月	八月	十九日	二十日
東	回	見	二十六日	二十七日
トロッカ	八月	八月	二十九日	三十日
門司				
横須賀				
濱				

其ノ後

大漢

ボナベ
クサイ
ヤルト
クサイ
ボナペ
モルトロソク
トラック

八月
十八日
二十一日
二十三日
二十五日
二十七日
二十八日

十六日
十八日
二十一日
二十三日
二十五日
二十七日

西廻
トラック
ヤツブ
バラオ
アンガウル
バラオ
ヤツブ
トラック

九月

五日
七日
八日
九日
十日
十二日
一日
六日
八日
九日
十日

九月

○郵便物發送先
軍艦生駒宛
七月
同
同
其ノ後
第七驅逐隊司令部、吹雪、有明宛
七月十九日迄ニ到達見込ノモノハ
同
二十七日同
同
其ノ後ハ
佐伯山
横須賀
館山
小樽

(秘外部)

海軍公報第七百五十四號附錄

懲罰言渡書

海軍公報第七百五十四號附錄

大正七年七月十二日(金)

海軍大臣官房

1223

海軍公報第千七百五十四號附錄

大正七年七月十二日(金)
海軍大臣官房

○職工解傭
海軍造兵廠ニ於テ本年六月中解傭セル職工左ノ如シ

解傭日	事由	職名	氏名	生年月日
三日	工務規則第二十八條第六項	臨時雜工	明治三一、一、一五	
全	全	全		
六日	全	第八項		
八日	全	第六項		
九日	全	機工	二二、五、一四	
十日	全	臨時機工	一九、九、二三	
十一日	全	機工	三〇、八、一六	
十二日	第六項	臨時雜工	二六、一〇、一六	
十三日	全	製鋼工	二七、六、二五	
十四日	全	機工	文久三、一、二五	
	明治二九、一、一			
	二一、八、一五			

海軍公報第千七百五十四號附錄 大正七年七月十二日

十五日	工務規則第二十八條第六項	臨時雜工	明治三四年、四、一八
十八日	全	臨時仕上工	二九、一二、三一
全	第十項	木工	二二、五、六
二十日	全	臨時機工	二七、六、一五
二十一日	全	記錄工	三一、八、二八
二十四日	誓約違反	臨時機工	三五、三、一八
全	工務規則第二十八條第十二項	臨時電氣工	三八、三、六
全	第六項	全	三四、六、二三
二十五日	誓約違反	仕上工	三七、二、一一

(外部)

海軍公報

第千七百五十五號

大正七年七月十三日(土)

海軍大臣官房

1226

大正七年七月一日

海軍省經理局長 志佐勝

勝

艦政會第一八三號ノ四

大正七年七月十三日

海軍省艦政局
海軍省經理局

○艦船所在

▲印ハハセス
指定サ裏セス

東京市日本橋區駿河町一番地
三井物産株式會社代表取締役
社長 三井源右衛門

各 艇 船 廉 御 中
石炭年度契約追加ノ件

本年三月三十日艦政會第一八三號(海軍公報一六六八

號)通知新嘉坡ニ於テ石炭供給契約書ニ別紙ノ通り追

加ス

右通牒ス

(別紙)

本契約第一條中數量約一萬五千噸ヲ約三萬噸ニ改メ左

ノ但書ヲ追加ス但シ官ノ都合ニヨリ岩屋精撲塊炭ヲ納

入セシムルコトアルヘシ此ノ場合ニハ各欄共單價一噸
ニツキ金一圓ヲ減スルモノトス

右契約ヲ證スル爲本書二通ヲ作リ各自署名捺印ノ上各

其ノ一通ヲ保有スルモノナリ

海軍公報第千七百五十五號

大正七年七月十三日

五〇一

○七月十三日午前十時關
横須賀、大瀬間、磐手、樅名、橋立、千早、天龍、
白露、夕暮、三日月、日夕錢、漫雲、陽炎、脯、曜、
江風、山風、海風、不知火、薄雲、日潛二三、
潛一、潛二、日鷗、雉、鴻、白鷺、洲崎、歸東、勝力、
高崎、栗橋丸、長浦丸

○横
大 梟
奥 漆
江 風
潜 一
高 崎
栗 橋 丸
長 浦 丸
夕 立

○吹雪、有明
安藝、伊吹、千歲、嚴島、椿、日桐、櫻、
橘、日時雨、和雪、初春、春風、日韓崎、駒橋、日潛一六、
潛八、潛九、潛一五、潛一七、日潛一〇、潛一一、
潛一二、日潛四、潛三、潛五、潛六、潛七、潛一四、

■水七〇、水六七、水六八、水七一、椅子山丸、硯海丸、
■歷山丸、板橋丸
■大坂、浦風
■德山、白山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、利根、
■佐伯、仁金剛、比叡、平戸、樟
■折生追、時津風
■佐保、口香取、三笠、鞍馬、日向、敷島、肥前、
■龍田、須磨、冲島、如月、初霜、神風、雲、追風、
疾風、羽生、夕風、夜、燕、雁、鴟、蒼鷹、鶴、朝、雲雀、
劍崎、猿橋丸
■舞鶴、鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島
子日、潮、若菜、日真鶴、鷦、千鳥、隼、
水七三、水七四、水七五、淀橋丸
■鎮海、区朝霧、村雨
■羅津浦、阿蘇、日野分、松風、白雪、綱
■馬公、秋津洲、瀬州、区朝潮、白雲
■旅順、区浦波、磯波、白銀丸
■南洋群島、淀、松江、華因、花咲丸
■ケイタ、武藏
■浦鹽斯德、ト朝日、石見、区朝風、青島
■上 海、伏見
■江 長、陰沙
■常德、宇治
■常陽、千代田

■宜昌、鳥羽
■新嘉坡、八雲、明石、春日、卯月、長月
■彼南、最高
■古倫母、新高
■モルタ、對馬
■出雲、杉、柳、柳
■日進(六月十二日新嘉坡發)
■水無月(三日新嘉坡發)
■区菊月(三日彼南發、尋堆へ)
■区檜、桃、櫻、梅(五日「アレキサンドリア」發、タラントへ)
■柏、松(六日「アレキサンドリア」發、馬耳塞へ)
■志自岐(六日「ラブアン」發、吳へ)
■常磐(六日「ボノルル」發、近海へ)
■桂、楓(八日「モルタ」發、タラントへ)
■橘(八日「タラント」發、モルタへ)
■膠州(九日横須賀發、吳へ)
■嵯峨(九日漢口發、長沙へ)
■矢矧(九日木曜島發、タウンスヴィルへ)
■霧島(十日宮島發)
■三池丸(十日西戸崎發、横須賀へ)
■富士(十一日函館發、舞鶴へ)

鶴(十二日佐世保發長崎へ)
大和(十一日佐世保發測量地へ)
勞山(十一日佐世保發馬公へ)
綾波(十一日旅順發大連へ)
津輕(十二日釜石發橫須賀へ)
周防(生駒(十二日橫須賀發)
若宮(十二日佐伯發吳へ)

○ 雜 款

○特設運送船三池丸第四回行動豫定

地

名

著

發

横須賀

西戸崎 七月二十日

横須賀 七月二十七日

本船第三回行動豫定變更トシテ本月九日本欄掲

載ノ分ハ取消ス

(秘) 外 部)

海軍公報

第千七百五十六號

大正七年七月十五日(月)

海軍大臣官房

○令達

官房第二五二八號ノ一

横須賀海軍港務部臨時附屬臨時
南洋群島防備隊用雜役船トス

全 デル・フィン

右各其ノ附屬ヲ解キ海軍雜役船籍ヨリ除キ臨時南洋群
島防備隊民政部保管船トス

大正七年七月十五日

○辭令

海軍大臣 加藤友三郎

海軍少將 森越太郎

臨時潛水艇航空機調査委員長ヲ命ス(請于海軍省)
△印^{ハセス}

○艦船所在

吳 安藝、伊吹、千歲、嚴島、若宮、利根、
櫻、椿、平戸、柏、櫻、橘、時雨、初雪、初春、春風、
山風、海風、日潛一二、潛一、潛二、日鷦、鳩、鴻、
白鷺、洲崎、關東、勝力、高崎、栗橋丸、長浦丸、三池丸
館 山 周防、生駒、不知火、灘張
四大 渡辺 区吹雪、有明
日韓崎、駒橋、日潛一六、潛八、潛九、潛一五、潛一七、
日潛一〇、潛一一、潛一二、日潛四、潛三、潛五、潛六、
潛七、潛一四、日水七〇、水六七、水六八、膠州、
椅子山丸、硯海丸、巖山丸、板橋丸
德 山 口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、日模、
佐 楠、日模、桑、日濱風、磯風、
折 世保 佐助、駿馬、駿島、肥前、龍田、須磨、沖島、
日燕、福、鶴、若鷹、日鷦、鷺、雲雀、駒橋丸
寺島水道 口香取、三笠、日如月、初霜、神風、櫻
舞 鶴 鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、富士、見島、
子日、潮、若菜、日興鶴、鶴、子鳥、隼、日水七一、
水七三、水七四、水七五、淀橋丸

海軍公報第千七百五十六號

大正七年七月十五日

五〇五

羅津浦、阿蘇、野分、松風、白雲、霞
秋津洲、朝潮、白雲、霞
浦波、繩波、白銀丸

常磐、村雨、朝霧、村雨
秋津洲、朝潮、白雲、霞
浦波、繩波、白銀丸

常磐(六日「ホノルル」發近海へ)
橋(八日「モルタ」發「タラント」へ)
矢矧(九日木曜島發「タラント」へ)
霧島(十日宮島發「タラント」へ)
大和(十一日佐世保發測量地へ)
勞山(十一日佐世保發馬公へ)
浦州(十一日馬公發測量地へ)
新高(十一日古倫母發「マヘ」島へ)
日向(十三日佐世保發德山へ)
海間(十三日横須賀發德山灣へ)

長常宜新嘉坡、昌沙、德、曉娥、宇治
朝日、石見、千代田、伏見
武藏、晴田、鳥羽、八雲、明石、春日、卯月、長月
最上、對馬、出雲、杉、櫟、柳

追風、疾風、網生、夕風(十三日佐世保發寺島水道へ)
天津風(十三日佐伯灣發德山)
劍崎(十四日佐世保發橫須賀)
浦風(十四日大阪發鳥羽へ)
青島(十四日浦賀發羅津浦へ)
水七(十四日浦賀發羅津浦へ)
五(十五日德山發吳へ)

南洋群島、淀、松江、諸丙、花畠丸
キシカ、浦賀斯德、ト朝日、石見
ト千代田、伏見、晴田、鳥羽、八雲、明石、春日、卯月、長月
最上、對馬、出雲、杉、櫟、柳

常磐(六日「ホノルル」發近海へ)
橋(八日「モルタ」發「タラント」へ)
矢矧(九日木曜島發「タラント」へ)
霧島(十日宮島發「タラント」へ)
大和(十一日佐世保發測量地へ)
勞山(十一日佐世保發馬公へ)
浦州(十一日馬公發測量地へ)
新高(十一日古倫母發「マヘ」島へ)
日向(十三日佐世保發德山へ)
海間(十三日横須賀發德山灣へ)

航 海 中
日進(六月十二日新嘉坡發)
水無月(三日新嘉坡發哨區へ)
日菊月(三日彼南發「尋ね」へ)
日楓(桃、櫻、梅(五日「アレキサンドリア」發「タラント」へ)
志自岐(六日「ラブアン」發吳へ)

○ 雜 款
郵便物發送先
第二水雷戰隊司令部、平戸宛
當分ノ間
第二十一驅逐隊司令部、桐、櫻、楠宛
本日以後
吳

海軍公報

第十七百五十七號

大正七年七月十六日(火)

海軍大臣官房

○辭令

海軍中將 土屋 光金

軍艦河内爆沈事件査問委員長ヲ命ス

海軍中佐 古川 四郎

(各通) 海軍機關大佐 川路 俊徳

軍艦河内爆沈事件査問委員ヲ命ス

主理 杉山 義太郎

軍艦河内爆沈事件査問委員書記ヲ命ス(以上六時海軍省)

○艦船所在

▲印^{ハ*}
指定チ要セス

○七月十六日午前十時調

横須賀 横名▲津輕、橋立、千早、天龍、白露、
 夕暮、夕立、三日月、夕霧、霞雲、陽炎、曉、江風▲
 山風▲海風、口潛、一三潛、潛二、口鴎、雄鴻、
 鶴館、山周防、生駒、不知火、薄雲、
 大羽、浦風、
 渡口吹雪、有明

吳 ▲淺間、安藝▲伊吹、千歲、嚴島、若宮、
 初春、春風、口鶴崎、駒橋、口潛一六、潛八、潛九、
 潜一五、潛一七、口潛一〇、潛一一、潛一二、口潛四、
 潜三、潛五、潛六、潛七、潛一四、口冰七〇、水六七、
 水六八、水七一、椅子山丸▲硯海丸、歷山丸、板橋丸、
 德山、口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、口金剛、
 比叡、口櫛、櫛、口楓、桑、口濱風、磯風、天津風

佐世保、口香取、鞍馬、駿島、肥前、龍田、須磨、
 沖島、口燕、雁、蒼鷺、口鶴、簫、鶴、雲雀、猿橋丸、
 寺島水道、三笠、口如月、初霜神風、櫛

舞鶴、鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、富士、見島、
 子日、潮、若菜、口真鶴、鶴、千鳥、隼、口水七二、
 水七三、水七四、水七五、淀橋丸

羅津浦、秋津洲、口朝潮、白雲
 馬公、
 旅順、口浦波、絞波、碇波、白銀丸
 南洋群島、淀松江、花嶼丸
 武藏

浦鹽斯德
上 海
長 沙
常 德
宜 昌
新 嘉
坡 南
彼 最
モルタ
タラント
ム出雲、機
矢矧

長月、卯月(十三日新嘉坡發哨區へ)
華丙(十三日二見發)
朝風(十四日浦鹽發)
劍崎(十四日佐世保發横須賀へ)
膠州(十五日吳發折生迫へ)
鵠(十五日佐世保發長崎へ)
磐手(十五日德山發佐世保へ)
日向(十五日德山發吳へ)

嵯峨、宇治
網田
島羽
八雲、日進、明石、春日
對馬
出雲、機
桂、楓、梅、楠

○ 雜 款

○郵便物發送先

軍艦日向
七月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 山口縣德山
本日以後 山口縣德山

○電報宛名略語
在哈爾賓海軍少佐杉坂悌二郎ハ電報宛名略語ヲ左ノ通
リ登録セリ

海軍公報

第千七百五十八號

大正七年七月十七日(水)

海軍大臣官房

○艦船所在

▲印ハ「ハセ」
指定期要セス

○七月十七日前十時調

横須賀 榊名、生駒、津輕、橋立、千早、天龍、

日白露、夕暮、夕立、三日月、日夕霧、霞雲、陽炎、蘆、
曙、江風、山風、海風、不知火、薄雲、日潛一三、
潛一、潛二、日鷗、雉、鴻、白鷹、洲崎、關東、勝力、
高崎、栗橋丸、長浦丸、三池丸

横濱、華因

鳥羽、浦風

大湊、日吹雪、有明

吳、日向、日淺間、安藝、伊吹、千歲、嚴島、

利根、櫻、椿、平戸、日桐、櫻、梅、日時雨、初雪、

初春、春風、日韓崎、駒橋、日潛一六、潛八、潛九、

潛一五、潛二七、日潛一〇、潛一一、潛一二、日潛四、

水六八、水七一、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

比叡、若宮、日梗、柏、日楓、桑、日濱風、磯風、天津風

折生迫、時津風、膠州

内海、膠州

佐世保、日香取、三笠、磐梯、敷島、肥前、龍田、

須磨、沖島、日如月、初霜、神風、響、日追風、浪風、
彌生、夕風、日燕、雁、蒼鷺、日鶴、鷺、鴉、雲雀、猿橋丸

久慈、大和

長崎、鶴

舞鶴、鹿島、薩摩、日再妻、筑摩、見島、子日、
湖、若菜、日異鶴、鶴、千鳥、隼、日水七一、水七三、
水七四、水七五、淀橋丸

鎌、海、日朝霧、村雨

羅津浦、日阿蘇、日野分、松風、白雲、霞

馬公、秋津洲、日朝潮、白髮、勞山

旅順、日浦波、綾波、硫波、白銀丸

南洋群島、淀、松江、花咲丸

浦瀬斯德、日朝日、石見

千代田、伏見

長沙、嵯峨

宜昌、鶴田

新嘉坡、八雲、日進、明石、春日

彼南、最上

海軍公報第千七百五十八號

大正七年七月十七日

五〇九

1233

○ 雜 款

○特設運送船三池丸第四回行動豫定變更(七月十三日)

地名

著

發

吳	西 戶 蘭	七 月 二十 日
吳		二十一 日
		二十六 日
		二十九 日
		二十七 日
		二十八 日

○通信不能
青島無線電信所發電機故障アリ送信不能

對馬	矢矧
硫磺島	出雲、櫛
モルタル	檜、桃、櫻、巨桂、楓、梅、楠
タラント	
航 海 中	
水無月(三日新嘉坡發哨區へ)	
柏(菊日(三日彼南發一尋堆へ))	
松(六日「アレキサンドリア」發馬耳塞へ)	
志賀(六日「ラブアン」發吳へ)	
常磐(六日「ボノル」發近海へ)	
霧島(十日宮島發)	
柳、杉(十日「モルタ」發馬耳塞へ)	
滿州(十一日馬公發測量地へ)	
新高(十一日古倫母發「マヘ」島へ)	
長月、卯月(十三日新嘉坡發哨區へ)	
朝風(十四日浦鹽發)	
劍崎(十四日佐世保發橫須賀へ)	
宇治(十四日長沙發漢口へ)	
磐手(十五日德山發佐世保へ)	
富士(十六日舞鶴發吳へ)	
周防(十六日橫須賀發)	
青島(十七日羅津浦發佐世保へ)	

海軍公報

第千七百五十九號

大正七年七月十八日(木)

海軍大臣官房

1235

○艦船所在

▲印 ハハホノ
指定ナ要セス

○七月十八日午前十時調

横須賀、檜名、生駒、津輕、橋立、千早、天龍、
自露、夕暮、夕立、三日月、夕霧、霞雲、陽炎、風、
曙、江風、山風、海風、不知火、遼雲、浦風、

区潜一、三、潜一、潜二、区鷦鷯、鴻、白鷗、洲崎、關東、

勝力、高崎、栗橋丸、長浦丸、三池丸

大、
吳、
千歲、嚴島、利根、樺、櫻、平戸、
区時雨、初雪、初春、春風、
潜八、潛九、潛一、五、潛一、七、
潜一、二、区潜四、潛三、潛五、潛六、潛七、潛一、四、
椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸、
徳山、
区候、櫻、区模、桑、区演風、磯風、天津風、
佐世保、
須磨、冲島、区熱、雁、蒼鷹、区鶴、鷺、雲雀、狼橋丸、
折生追、
長崎

寺島水道、
舞鶴、鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島、

日子日、潮、若菜、朝風、区真鶴、鶴、千鳥、隼、

区水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸、
羅津浦、
馬公、
旅順、
南洋群島、
漢口、
浦羅斯德、
上海、
千代田、伏見、
新嘉坡、
常沙、
德明田、
馬耳塞、
モルタ、
彼南、
最上、
對馬、
日進、明石、春日、区水無月、菊月、
ト出雲、神浦、
区柏、松、杉、柳、

統海中

○雜款

常磐(六日「ホノルル」發近海へ)
霧島(十日宮島發)

滿州(十一日馬公發測量地へ)

新高(十一日古倫母發マヘ島へ)

長月、卯月(十三日新嘉坡發哨區へ)

鳥羽(十三日巴東發重慶へ)

劍崎(十四日佐世保發橫須賀へ)

檜、桃、櫻、巨桂、楓、梅(十四日「タラント」發アレ

キサンドリアへ)

矢矧(十五日「タウンスヴィル」發シドニーへ)

八雲(十五日新嘉坡發彼南へ)

富士(十六日舞鶴發吳へ)

周防(十六日横須賀發)

青島(十七日羅津浦發佐世保へ)

如月、初霜、神風、櫛、巨追風、疾風、彌生、夕風(十七

日佐世保發寺島水道へ)

膠州(十七日內海發吳へ)

謹因(十七日橫須賀發)

水七〇、水六七、水六八、水七一(十七日吳發安下ノ

庄へ)

大和(十七日久慈發測量地へ)

櫛(十七日吳發佐世保へ)

志自岐(十七日吳發佐世保へ)

○北支那及中支那方面發著和文電報ノ件
佐世保大連間海底線不通中支那及中支那方面各地ト
本邦内地トノ間ニ發著スル海軍部内和文官報ハ臨時濟
南陸軍軍用無線電信所ノ媒介ニ依リ取扱ヒ得ルコトト
ナレリ
右電報ハ著信局ヲ濟南ト指定シ發送スルコト若指定
ナキ場合は朝鮮ヲ經由シ奉天以遠ハ郵送トナルヲ
以テ延著スヘシ

○司令驅逐艦變更

第三十一驅逐隊司令ハ本月十日司令驅逐艦ヲ朝風ヨリ
子日ニ一時變更セリ
第十三驅逐隊司令ハ本月十六日司令驅逐艦ヲ菊月ヨリ
水無月ニ變更セリ

○郵便物發送先
第一水雷戰隊司令部、利根、第四驅逐隊(旗、櫻、椿、
桑)第二驅逐隊(櫻、椿)宛
七月二十日迄ニ到達見込ノセノハ
兩驅逐隊ハ、德山
佐伯

七月二十六日 同

其ノ後ハ

驅逐艦權宛

本日以後

佐世保

運送船三池丸宛

七月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ

其ノ後々

西戸崎
横須賀

海軍公報第千七百五十九號

大正七年七月十八日

五二三

1237

(外) (秘)

海軍公報

第千七百六十號

大正七年七月十九日(金)

海軍大臣官房

○通牒

官房機密第一一〇〇號ノ二

大正七年七月十九日

海軍次官 栄内曾次郎

本件ニ關シ馬尼刺比島總督秘書官ハ米國陸軍北島部隊指揮官ヨリ左記要領ノ照會ニ接シタル旨在馬尼刺帝國領事宛通牒セル越外務省ヨリ移牒アリタリ

記

一九一八年四月二十四日

於在馬尼刺比島部隊本部

米國陸軍北島部隊指揮官代理
在馬尼刺比島總督秘書官宛

外國軍用艦船來航ニ關スル件
陸軍省命令ニ依レハ馬尼刺及スピック灣防備隊指揮官ハ其某ダナルコトヲ明確ニ認知シ得サル軍用艦船ハ總テ之ヲ敵國艦船トシテ取扱フヘキモノシテ仍ホ同指揮官ハ之カ爲軍艦旗其ノ他擬造シ得ヘキ形象類ノ掲揚ノミヲ以テ完全ナル認知ヲ爲シ得ベキモノニ非サル旨

ノ訓令ヲ發セリ
從テ與國軍用艦船ノ豫定ニ依ル來航ハ可成早ク通報シ
置カルルコト極メラ必要ノコトト存候 以下省略

○艦船所在

▲印ハハホス
指定ナシセス

○七月十九日午前十時調

横須賀、樺名、生駒、津輕、橋立、千早、天龍、
夕霧、霞、陽炎、鷗、江風、山風、海風、不知火、
濱風、浦風、日潛一三、潛一、潛二、日鷗、雉、鴻、
白鷗、洲崎、劍崎、關東、勝力、高崎、栗橋丸、長浦丸、
三池丸

白露、夕暮、夕立、三日月

吳、
大、
横濱、
山、
日吹雪、有明

利根、櫻、平日、日桐、櫻、橋、日時雨、初聲、
初春、春風、日韓崎、駒橋、日潛一六、潛八、潛九、
潛一五、潛一七、日潛一〇、潛一、潛二、日潛四、
潛三、潛五、潛六、潛七、潛一四、日水七〇、水六七、
水六八、水七一、膠州、椅子山丸、硯海丸、歷山丸、
板橋丸

海軍公報第千七百六十號 大正七年七月十九日

五二五

德山、口山城、扶桑、伊勢、攝津、河内、若宮、
区梗、柏、区模、桑、椿、区濱風、磯風、天津風

馬耳塞、区柏、松、杉、柳
常磐(六日「ホノルル」發近海へ)

佐世保、口香取、駿馬、駿島、肥前、磐手、龍田、
須磨、冲島、椿、口燕、雁、鶴、区鶴、鷺、鴉、雲雀、猿橋丸

霧島(十日宮島發)
新高(十一日古倫母發「マヘ」島へ)

長崎、鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島、
江子日、潮、若葉、朝風、区奥、鶴、鴎、千鳥、隼、
口水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸

長月、卯月(十三日新嘉坡發哨區へ)
鳥羽(十三日巴東發重慶へ)

浦島(十一日馬公發測量地へ)
寺島水道、三笠、
舞鶴、鹿島、薩摩、吾妻、筑摩、見島、
江子日、潮、若葉、朝風、区奥、鶴、鴎、千鳥、隼、
口水七二、水七三、水七四、水七五、淀橋丸

新高(十一日古倫母發「マヘ」島へ)
長月、卯月(十三日新嘉坡發哨區へ)

馬津浦、口阿燕、区野分、松風、白雪、綾

鳥羽(十三日巴東發重慶へ)

鎮海、旅順、秋津洲、口朝潮、白雲、勞山

浦島(十一日新嘉坡發彼南へ)

羅津浦、口阿燕、区野分、松風、白雪、綾

矢矧(十五日「タウン・ス・ヅ・イル」發「シドニー」へ)

馬津浦、口阿燕、区野分、松風、白雪、綾

八雲(十五日新嘉坡發彼南へ)

浦島(十一日新嘉坡發彼南へ)

周防(十六日横須賀發)

南洋群島、口武藏、
キシカ、
浦島(十一日新嘉坡發彼南へ)

青島(十七日羅津浦發佐世保へ)

如月、初霜、神風、櫻、口追風、疾風、烈生、夕風(十七

日佐世保發寺島水道へ)

常徳、常沙、
漢口、
新嘉坡、
南洋群島、
モルタ

千代田、伏見、
堺、
字治、
大和(十七日久慈發測量地へ)

新嘉坡、
南洋群島、
モルタ

佐世保(十七日吳發佐世保へ)

日進、明石、口水無月、菊月

春日(十七日新嘉坡發舞鶴へ)

最上、
被服、
モルタ

日向(十八日吳發廣島灣へ)

出雲、備、楠

金剛、比叡(十八日吳發龜山へ)

○ 雜 款

○郵便物發送先
第一艦隊司令部、第二戰隊司令部、山城、扶桑、伊勢、
攝津、大和

七月二十四日迄ニ到着見込ノモノハ

吳佐伯

軍艦河内丸ノ分ハ當分

附記 六月二十六日本欄掲載ノ分ハ取消ス

(秘外部)

海軍公報第千七百六十號附錄

大正七年七月十九日(金)

海軍大臣官房

懲罰言渡書

海軍公報第千七百六十號附錄
大正七年七月十九日

1241

海軍公報第千七百六十號附錄

大正七年七月十九日

1242

海軍公報

第千七百六十一號

海軍大臣官房

大正七年七月二十日

○通牒

艦政需機密第六九號

大正七年七月二十日

海軍省艦政局長 中野 直枝

關係各廳長殿

○船營需品改正信號旗ニ關スル件
今般内令第二百三十號ヲ以テ追加ノ海軍信號旗ハ準備
ノ都合モ有之候條所管海軍工廠ニ請求相成度又達第百
二十三號ヲ以テ船營需品ヨリ削除ノ艦船速力試驗旗ノ
現供用品ハ同一ノ幅ノ新信號旗(方旗)ニ改造ノ上其ノ
儘供用シ艦船速力信號旗ト同一ノ幅ノ海軍信號旗ヲ供
用セザル向ハ速カニ所管海軍工廠ニ還納相成儀ト御承
知ヲ得度
右通牒ス

軍艦河内引揚方法調査委員ヲ命ス
海軍中將 山口 九十郎
海軍大佐 九津見 雅雄
海軍中佐 高橋 良司
海軍少佐 井上 四郎
海軍機関中佐 黒田 淳磨
海軍造船大監 岩野 直英
海軍造船中監 福井 季雄
海軍造兵大技士 永村 順平
倉橋 審一郎
海軍省

(各通)

○艦船所在

▲印「ハセノ」
指定ナシセヌ

○七月二十日前半時刻

横須賀 横名 生駒、橋立、千早、天龍、
日臘、鑑雲、陽炎、曙、夕發、江風、山風、海風、
不知火、瀬雲、浦風、日本晴、夕暮、夕立、三日月、
日潛、三、潛一、潛二、日闇、雉、鴻、白鷺、洲崎、

軍艦平日觸礁事件查問委員長ヲ命ス

海軍中佐 福村 篤男

大正七年七月二十日

五十九

劍崎、鶴見、勝力、高崎、栗橋丸、長浦丸、三池丸
 大漢、口吹雪、有明、吳、口山城、扶桑、伊勢、攝津、
 安藝、伊吹、富士、千歲、嚴島、利根、櫻、
 □平月、口桐、口時雨、初雪、初春、春風、口韓崎、駒橋、
 口潛一六、潛八、潛九、潛一五、潛一七、口潛一〇、
 潜一一、潛一二、口潛四、潛三、潛五、潛六、潛七、
 潜一四、口水七〇、水六七、水六八、水七一、膠州、
 椅子山丸、硯海丸、歷山丸、板橋丸

德山、口金剛、比叡、河内、周防、若宮、口櫻、櫻、
 口楓、桑、椿、口櫻風、磯風、天津風

佐世保、口香取、鞍馬、敷島、笠置、肥前、磐手、
 龍田、須磨、沖島、口如月、初霜、神風、櫻、口追風、
 疾風、細生、夕風、櫻、甘藷、雁、口鰐、鰐、雲雀、
 青島、猿橋丸

長崎、口朝霧、村雨、
 銀海、
 馬公、秋津洲、口朝潮、白雲、勞山

南洋群島、淀、松江、花咲丸

キンカ、武藏

浦陸斯德、
 上漢、
 長沙、
 常德、
 蘭州、
 归新嘉坡、
 彼南、
 マヒルタ、
 ハーナー、
 新高、
 尾馬、
 モルタ、
 ハウス、
 日通、明石、口水無月、菊月

朝日、石見、呂野分、松風、白雪、綵、
 千代田、伏見、宇治、嵯峨、禦田、鳥羽、
 新嘉坡、
 彼南、
 八雲、
 尾馬、
 新高、
 尾馬、
 ハウス、
 日通、明石、口水無月、菊月

琉球海中、
 霧島(十日宮島發)、
 常發(六日「ホノルル」發近海へ)、
 霧島(十日宮島發)、
 長月、卯月(十三日新嘉坡發哨區へ)、
 矢矧(十五日「タシンスヴィル」發「シドニー」へ)、
 華因(十七日横須賀發)、
 大和(十七日久慈發測量地へ)、
 志自岐(十七日吳發佐世保へ)、
 春日(十七日新嘉坡發舞鶴へ)、
 日向(十八日吳發廣島灣へ)、
 最上(十八日彼南發新嘉坡へ)

滿州(十九日馬公發測量地)
櫻、橘(十九日吳發龜山灣)
△阿蘇(十九日羅津浦發舞鶴)
津輕(二十日橫須賀發)

○ 雜 款

○郵便物發送先
第三水雷戰隊司令部、阿蘇宛

本日以後
第二十五驅逐隊宛
本日以後
敦賀局氣付

○司令駆逐艦變更
第八驅逐隊司令ハ七月十七日司令駆逐艦ヲタツヨリ臘
ニ變更セリ

海軍公報 第千七百六十二號

大正七年七月二十二日(月)

海軍大臣官房

○令達

○通牒

官房第二五九九號
大正四年十二月官房第三八二五號中「第二十五驅逐隊」

ヲ加フ
本令ハ大正七年八月一日ヨリ之ヲ施行ス

大正七年七月二十二日

海軍大臣 加藤友三郎

(參照)
大正四年十二月官房第三八二五號ハ臨時軍事費ヲ以テ經費ヲ支辨
スベキ各部ノ件ナリ

官房機密第一一三二號
大正七年七月二十二日

各廳長殿

海軍次官 柄内曾次郎

建造中ノ艦船要目ニ關スル事項中改正ノ件
大正六年三月十四日附官房機密第四三〇號ヲ以テ及通
左ノ通「谷風」ヲ追加セラレ候

谷 風

官房機密第一一三一號
大正六年官房機密第一九一號中第二十四驅逐隊ノ次ニ
左ノ一項ヲ加フ

第二十五驅逐隊

本令ハ大正七年七月十九日ヨリ之ヲ施行ス

大正七年七月二十二日

海軍大臣 加藤友三郎

(參照)
大正六年官房機密第一九一號ハ海軍戰時給與規則第六條ノ增設文
件ノ件ナリ

海軍公報第千七百六十二號 大正七年七月二十二日

五二三